

令和3年7月29日
独立行政法人 家畜改良センター

第55回優秀畜産技術者賞及び特別賞を受賞しました

ひらやま ゆり

家畜改良センター企画調整部 管理課 平山 祐理 技術第三係長が、第55回優秀畜産技術者賞及び特別賞を受賞しました。

この賞は、(公社)畜産技術協会が(一財)日本中央競馬会弘済会との共催により、畜産技術者の技術向上を促し畜産技術の発達普及に資することを目的とし、畜産技術の研究、開発または優秀技術の普及、指導上顕著な功績を上げた将来性に富む意欲ある全国の中堅技術者を対象に表彰するもので、顕著な業績を上げた10名を選んで(公社)畜産技術協会が表彰し、特に優れた業績を上げた2名に特別賞が授与されます。

平山係長は、一貫して豚の育種改良および飼養・繁殖管理、特に、胚移植技術の開発と実用化に取り組み、実用的な排卵同期化法、胚のガラス化保存法(特許第4431754号)、生産現場で簡単に移植が行える非外科移植器具(特許第6620279号)および移植法の開発に携わるとともに、学会・論文発表および多数の研修生の受け入れを行うことにより技術の普及に努めてきました。

これらの技術は、養豚産業で懸念される生体での種豚導入による疾病伝搬リスクを大幅に低減させる可能性や、県や民間種豚場等が飼養する原種豚等の貴重な遺伝資源の保存に非常に有効です。

このように、平山係長が開発と実用化に携わった胚のガラス化保存法や非外科移植技術等が養豚産業を取り巻く様々な疾病や天災等のリスクを回避できる実践的な技術であり、我が国の養豚産業の発展に大きく貢献していると認められ、今回の受賞となりました。

【お問い合わせ先】

独立行政法人家畜改良センター企画調整部 管理課

担当者：江川、的場

電話：0248-25-2231

FAX：0248-25-3990

URL：<http://www.nlbc.go.jp/>

『日本の畜産 改良と技術で育てます』